



▶▶ 岩手県

東日本大震災からの復興に向けた鉄道の活性化

岩手県の三陸沿岸地域は、豊かな自然環境に恵まれた地域でしたが、東日本大震災の津波を機に、住民の生活、美しい景観は一変しました。

復興に向けた取組を知ってもらい、賑やかな街並みや美しい景観を取り戻し、全国から岩手に訪れてもらうため、三陸鉄道の支援やラグビーワールドカップ2019™を契機とした観光客受入れの基盤整備などの事業についてふるさと納税を募集しました。三陸鉄道の老朽化しているレールやトンネル、橋りょうなどの改修、各種企画列

車造成などに活用しています。

三陸鉄道で発行している「会報」等を定期的に送付したり、「三鉄オーナーズクラブ会員証」を贈呈したり、三陸鉄道の駅舎へ希望者の氏名を掲出するなど、寄附者と三陸沿岸地域とが継続的につながり、交流の輪が拡大されるよう努めています。



吉浜湾（大船渡市三陸町）を通過する三陸鉄道の列車



三鉄オーナーズクラブ会員証、プレート（被災した鉄道レールを活用）

注力した点や工夫した点

東日本大震災の津波からの復興に関する県の取組を全国の皆様に知っていただいた上で共感が得られるよう、具体的な事業を掲げてふるさと納税を募っています。

Check

取組の効果

ふるさと納税を活用することにより、生活路線、観光路線として鉄道の安心安全な運行に必要な整備を実施することができました。

寄附者に復興状況等を知っていただくことで、被災地や三陸鉄道を継続的に応援して下さる方が増えています。

また、寄附者が三陸鉄道に乗車するために訪れること

で、三陸鉄道への興味関心の高まりや、観光・交流人口の拡大に寄与しています。



三陸鉄道の車両運転士体験の様子



「笑顔」と「希望」を載せ、平成26年4月の全線運行再開時の様子

寄附者の声



・三陸鉄道の全線運行再開に勇気づけられたので、寄附しました。三陸の復興を応援しています。

住民の声



・地域の皆様の足を確保するとともに、交流人口の拡大による地域の活性化にも貢献できるよう、社員一丸となって頑張っています。（三陸鉄道社員）